

戦争と平和の本

小学校 中・高学年向け

イチオシ

『へいわってどんなこと？』

浜田桂子 作 童心社 分類 E

あなたの考える平和って
どんなことですか？

遊べること？

美味しいものを食べること？

戦争をしない？

平和ってなんでしょう。

一緒に考えてみませんか？

『いわたくんちのおばあちゃん』 天野夏美 作 主婦の友社 分類 E

いわたくんちのおばあちゃん、ちづこさんは、写真を撮られるのを嫌がります。何故でしょうか。1964年8月6日、広島に原子爆弾が落とされました。ちづこさんが悲しみと共にその時の事を話してくれます。

『おじいちゃんが孫に語る戦争』 田原 総一郎 作 講談社 分類 210

戦争はなぜおきたの？戦争がおきた時、日本はどうなったの？

戦争の一部分ではなく歴史全体の流れを有名なジャーナリストがわかりやすく語ります。戦争の事実と意味を教えてくれる一冊です。

『これから戦場に向かいます』 山本美香 写真と文 ポプラ社 分類 319

シリアの戦場で銃弾に倒れたジャーナリストが、戦争によって世界中で起きている悲劇を撮影しました。衝撃的な「本当の話」は何を伝えるでしょうか。平和を祈る一つ一つのメッセージが魂を揺さぶります。

中学生向け

イチオシ

『知らなかった、ぼくらの戦争』

アーサー・ピナード 編著

小学館 分類 210

アメリカ人の著者が日本人 23 人の戦争体験を取材し、まとめました。

「平和って無知のままにいること？」

と著者は問いかけます。

歴史を知り、向き合う事の大切さを教えてくれる一冊です。

『ある晴れた夏の朝』 小手鞠るい 著 偕成社 分類 913

アメリカの高校生が「原爆投下の是非」をめぐるディベート大会に参加します。綿密に調べ上げた原爆投下の歴史は人間の内面まで考えさせられる事実でした。あなたもディベートに加わり一緒に考えてみませんか？

『真夜中の動物園』 ソーニャ・ハートネット 著 主婦の友社 分類 933

戦争で一族を殺されたロマと兄弟は、放浪のはてに爆撃で廃墟になった動物園にたどり着きます。死にゆく運命の兄弟と動物たちが見たものとは何だったのでしょか。人間とは？戦争とは？

『アンネの日記』 アンネ・フランク 著 文芸春秋 分類 949

第二次世界大戦中、ユダヤ人は迫害され収容所で大量に殺されました。ユダヤ系ドイツ人の少女のアンネは、家族と隠れ家に移り住み、一切の物音も立てられない隠れ家での生活を日記に書きました。